

・男子 1 月中入試校の人気動向（来春 2016 年入試予測）

まず、1 月中の入試を見ていく前に、それ以前（2015 年 11 月～12 月）に行われる栃木、茨城などの私学の志望状況を見ていきましょう。

11 月中の入試では、◎佐野日本大学中等教育学校①一般〈11/23PM〉が 7 名（昨年 4 名。△3 名。175%）と、やや志望者を増やしています。◎國學院大學栃木①一般〈11/21〉は 3 名（昨年 2 名。△1 名。150%）、◎水戸英宏（一般 A）〈11/28〉は 1 名（昨年 2 名。▲1 名。50%）と、ほぼ昨年並みの志望者です。◎智学館（一般 A）〈11/23〉は 1 名の志望者ですが、◎水戸英宏（一般 A）、◎智学館（一般 A）の志望者の平均偏差値はかなり高くなっています。

12 月中の入試では、◎昭和学院秀英①第一志望〈12/1〉は 81 名（昨年 83 名。▲2 名。98%）と、わずかに志望者減。ただし平均偏差値は 54.2 と前年よりやや上昇しています。◎千葉日本大学第一（第一志望）〈12/1〉は 36 名（2016 年新設）の志望者で、平均偏差値は 43.7 となっています。

◎千葉県立千葉〈12/5PM〉は 118 名（昨年 124 名。▲6 名。95%）と、わずかながら志望者減。平均偏差値は 58.9 と前年よりわずかに上昇しています。

来春 2016 年からの中学開校で注目される◎千葉県立東葛飾〈12/5PM〉は 75 名の志望者を集めています。平均偏差値は 56.9 と、12 月中の入試校では最も高くなっていますが、同じ千葉の難関グループの私学 4 校（◎渋谷学園幕張、◎市川、◎東邦大学付属東邦、◎昭和学院秀英）よりも下回っています。

昨年 9 月から判定対象校に含めた●海陽（特別給費生）〈12/12〉は 18 名（昨年 7 月は未判定対象）の志望者で、平均偏差値は 63.4 と、かなり高いレベルとなっています。同じく●海陽①（東京）〈12/20〉は 20 名の志望者で平均偏差値は 58.2。●海陽②（東京）〈106〉は 19 名の志望者で、平均偏差値は 54.7 となっています。

このほか、12月中の「推薦入試」や「第1志望入試」、および国立大学附属中は、下記のよ
うに、おおむねやや志望者を増やしています。

- ◎八千代松陰（推薦・学科推薦）〈12/1〉：29名（昨年18名。△11名。161%）。
- ◎翔凛（推薦）〈12/1〉：1名（昨年7月は未判定対象）。
- ◎千葉明德（第1志望）〈12/1〉：12名（昨年3名。△9名。400%）。
- ◎日出学園（推薦）〈12/1〉：8名（昨年6名。△2名。133%）。
- ◎東海大学付属浦安（推薦）〈12/1〉：22名（昨年11名。△11名。200%）。
- ◎昭和学院①推薦〈1201〉〈12/1〉：（昨年9名。△2名。122%）。
- ◎二松學舎大附柏（第一志望）〈1201〉は3名（昨年3名。△0名。100%）。
- ◎東京学館浦安（推薦A）〈12/1〉：4名（昨年3名。△1名。133%）。
- ◎常総学院（専願）〈12/6〉：5名（昨年3名。△2名。167%）。
- ◎常総学院（推薦）〈12/6〉：は5名（昨年2名。△3名。250%）。
- ◎東洋大学附属牛久（専願）〈12/6〉：4名（昨年7月は未判定対象）。
- ◎西武台千葉（専願・特選）〈12/7〉：5名（昨年7月は未判定対象）。
- ◎西武台千葉（専願・進学）〈1207〉は3名（昨年2名。△1名。150%）。
- ◎土浦日本大学（推薦）〈12/12〉：3名（昨年7月は未判定対象）。
- ◎佐野日本大学中等教育学校②一般〈12/12P〉：2名（昨年1名。△1名。200%）。
- ◎茨城大学教育学部附属〈12/13〉：2名（昨年2名。△0名。100%）。
- ◎茗溪学園（推薦）〈12/20〉：25名（昨年21名。△4名。119%）。

年が明けて1月初旬からは、1月10日からの埼玉エリアの入試に先駆けて、茨城・栃木などで入試がスタートし、首都圏以外の地方の「寮のある私学」の入試が行われますが、この1月5日～1月9日の間の入試では、下記のような志望状況となっています。

◎東洋大学附属牛久①〈1/5〉：32名（昨年7月は未判定対象）の志望者で、平均偏差値は46.5となっています。

◎土浦日本大学①一般〈1/6〉：37名（昨年29名。△8名。128%）。

◎土浦日本大学（茨城SAT）〈1/6PM〉：4名（昨年2名。△2名。200%）。

◎常総学院①〈1/7〉：48名（昨年67名。▲19名。72%）。

◎日本大学三島①〈1/9〉：2名（昨年6名。▲4名。33%）。

また、茨城の公立中高一貫校では、◎茨城県立並木中等教育学校〈1/9〉は17名（昨年26名。▲9名。65%）と志望者減。◎茨城県立日立第一高等学校附属〈109〉、◎茨城県立古河中等教育学校〈1/9〉は4名（昨年2名。△2名。200%）と、ほぼ昨年並みの志望者となっています。

地方の「寮のある私学」の入試は、●函館ラ・サール①〈1/8〉は12名（昨年27名。▲15名。44%）、●北嶺（東京会場）〈1/8〉は15名（昨年17名。▲2名。88%）、◎宮崎日本大学（首都圏）〈1/8〉は9名（昨年11名。▲2名。82%）、◎愛光（東京入試）〈1/9〉は4名（昨年9名。▲5名。44%）、●静岡聖光学院①〈1/9〉は4名（昨年11名。▲7名。36%）と、いずれもやや志望者を減らしています。

1月10日からは、埼玉エリアの入試がいっせいにスタートします。

◎開智（先端A）〈1/10〉は47名（昨年45名。△2名。104%）と、わずかな志望者増ですが、志望者の平均偏差値が57.2→61.7（前年比4.5）に上昇していることが注目されます。

◎栄東A〈1/10〉は184名（昨年169名。△15名。109%）と、今年も志望者を増加させています。

このほか 1 月 10 日 AM 入試校で志望者を増加させているのは、◎大宮開成①特別進学〈1/10〉は 60 名（昨年 45 名。△15 名。133%）、●城西川越（一般①）〈1/10〉は 74 名（昨年 47 名。△27 名。157%）、◎秀明①〈1/10〉は 22 名（昨年 7 名。△15 名。314%）、◎西武台新座①特進〈110〉は 29 名（昨年 26 名。△3 名。112%）、◎秀明①〈110〉は 22 名（昨年 7 名。△15 名。314%）、といった学校です。なかでも◎大宮開成①特別進学〈1/10〉は平均偏差値も上昇している点に注意が必要です。

◎本庄東高等学校附属①〈1/10〉は 6 名（昨年 8 名。▲2 名。75%）、◎浦和実業学園①AM・特待〈1/10〉は 41 名（昨年 40 名。△1 名。103%）、◎埼玉栄（進学①）〈1/10〉は 50 名（昨年 48 名。△2 名。104%）、◎狭山ヶ丘高等学校附属①〈1/10〉は 27 名（昨年 29 名。▲2 名。93%）、◎聖望学園①専願〈1/10〉は 4 名（昨年 3 名。△1 名。133%）、◎埼玉平成①AM・S 選抜〈1/10〉は 1 名（昨年 2 名。▲1 名。50%）、◎埼玉平成①AM・A 進学〈1/10〉は 8 名（昨年 8 名。△0 名。100%）、◎東京農大第三①総合理科〈1/10〉は 10 名（昨年 10 名。△0 名。100%）、◎東京成徳大学深谷①〈1/10〉は 1 名（昨年 1 名。△0 名。100%）、◎東京成徳大学深谷①〈1/10〉は 1 名（昨年 1 名。△0 名。100%）、◎埼玉平成①AM・S 選抜〈1/10〉は 1 名（昨年 2 名。▲1 名。50%）と、これらの学校はほぼ昨年並みの志望者数となっています。

逆に、◎西武学園文理①AM・特選〈1/10〉は 21 名（昨年 32 名。▲11 名。66%）、◎西武学園文理①〈1/10〉は 76 名（昨年 97 名。▲21 名。78%）、◎茗溪学園（一般①）〈110〉は 91 名（昨年 100 名。▲9 名。91%）、◎大宮開成①英数特科〈1/10〉は 11 名（昨年 18 名。▲7 名。61%）、◎春日部共栄①GS〈1/10〉は 40 名（昨年 47 名。▲7 名。85%）、◎武南①AM〈1/10〉は 29 名（昨年 52 名。▲23 名。56%）、◎星野学園（進学①）〈1/10〉は 26 名（昨年 34 名。▲8 名。76%）、◎聖望学園①〈1/10〉は 16 名（昨年 23 名。▲7 名。70%）、◎昌平①〈1/10〉は 10 名（昨年 14 名。▲4 名。71%）と、いずれもやや志望者を減少させています。

埼玉県内の公立中高一貫校は、◎さいたま市立浦和〈1/10〉は40名（昨年37名。△3名。108%）とわずかに志望者減。◎埼玉県立伊奈学園〈1/10〉は17名（昨年18名。▲1名。94%）と、ほぼ昨年並みの志望者となっています。

1月10日PM入試校では、男子校の●城北埼玉（特待入試）〈1/10PM〉は49名（昨年26名。△23名。188%）と志望者の増加が目立っています。平均偏差値も50.9→53.4（前年比2.5）と上昇していることが注目されます。同じく男子校の●城西川越（特別選抜①）〈1/10PM〉は53名（昨年38名。△15名。139%）と、こちらも志望者が増加しています。

来春からこの1月10日PMに新設される●静岡聖光学院（特待入試）〈1/10PM〉はこの段階では1名のみ志望者ですが、平均偏差値は77と、首都圏の全入試で最高の高さとなっています。静岡の寮のあるカトリック系の男子校ですが、同校の魅力が優秀生を惹きつけているということでしょう。

ほかに共学校では、◎西武学園文理①PMM・特選〈1/10PM〉は9名（昨年7月は未判定対象）、◎開智未来（特選1）〈1/10PM〉は16名（昨年11名。△5名。145%）、◎昌平Tクラス①〈1/10PM〉は3名（昨年7月は未判定対象）、◎国際学院②〈1/10PM〉は3名（昨年7月は未判定対象）、◎西武台新座①特進選抜〈1/10PM〉は12名（昨年10名。△2名。120%）、◎武南①PMM〈1/10PM〉は8名（昨年6名。△2名。133%）と、こういった学校が人気増加ベクトルを感じさせています。

ほかに、◎星野学園（理数選抜①）〈1/10PM〉は15名（昨年17名。▲2名。88%）、◎春日部共栄①GE〈1/10PM〉は23名（昨年32名。▲9名。72%）、◎浦和実業学園①PM・特待〈1/10PM〉は11名（昨年13名。▲2名。85%）、◎埼玉栄（難関大クラス①特待）〈1/10PM〉は20名（昨年26名。▲6名。77%）、◎東京農大第三②〈1/10PM〉は36名（昨年41名。▲5名。88%）と、それぞれわずかながら志望者を減少させています。

この埼玉エリアでは、中学入試の解禁日の1月10日と翌11日に（女子校の浦和明の星女子と淑徳与野を除く）多くの学校の初回～第2回入試が集中し、東京・神奈川エリアの2月1日・2日のようなメインステージとなっています。

◎栄東（東大I）〈1/11〉は40名（昨年65名。▲25名。62%）と志望者が減少していますが、平均偏差値は59.9→60.4とさらにアップし、厳しい入試となりそうです。

首都圏以外の寮のある私学の東京会場入試では、◎佐久長聖（東京）〈1/11〉は12名（昨年18名。▲6名。67%）と志望者は減っていますが、平均偏差値は上昇。◎土佐塾〈1/11〉は18名（昨年29名。▲11名。62%）と、こちらも志望者を減らしています。◎長崎日本大学（関東入試）〈1/11〉は17名（昨年9名。△8名。189%）と志望者増。平均偏差値も上昇しています。

◎開智①〈1/11〉は92名（昨年90名。△2名。102%）とわずかに志望者増。平均偏差値が51.3→53.5（前年比2.2）に上昇していることに注意が必要です。やはり開智グループの姉妹校（開智日本橋学園・開智未来）に共通する「探究」授業を中心にした「21世紀型教育」を標榜する姿勢に保護者の期待が集まっているということでしょうか。

◎星野学園（理数選抜②）〈1/11〉は23名（昨年12名。△11名。192%）と志望者が増加。◎獨協埼玉①〈1/11〉は194名（昨年171名。△23名。113%）、男子校の●城西川越（特別選抜②）〈1/11〉は47名（昨年23名。△24名。204%）と志望者の増加が目立ち、ともに平均偏差値も上昇しています。◎春日部共栄②G S〈1/11〉も12名（昨年5名。△7名。240%）と志望者を増やしています。

◎埼玉栄（進学②）〈1/11〉は12名（昨年14名。▲2名。86%）、◎昌平②〈1/11〉は6名（昨年6名。△0名。100%）、◎国際学院③〈1/11〉は1名（昨年1名。△0名。100%）、◎東京成徳大学深谷②〈1/11〉は1名（昨年2名。▲1名。50%）と、ほぼ昨年並みの志望者となっています。

◎西武台新座②特進〈1/11〉は11名（昨年21名。▲10名。52%）、◎東京農大第三③〈1/11〉は11名（昨年15名。▲4名。73%）と、やや志望者が減少しています。

この埼玉エリアでは、初日の1月10日だけではなく、この1月11日PMにも最近は入試実施校が増え、志望者の増加する学校も目立っています。

◎開智未来（未来A）〈1/11PM〉は19名（昨年11名。△8名。173%）と志望者増。平均偏差値も前年比より8ポイント近く上昇しています。◎西武台新座（特待入試）〈1/11PM〉は14名（昨年6名。△8名。233%）と志望者増。男子校の●城西川越（一般②）〈1/11PM〉は28名（昨年17名。△11名。165%）と、ここでもやはり志望者が増え、平均偏差値も上昇しています。◎埼玉栄（難関大クラス②特待）〈1/11PM〉は10名（昨年6名。△4名。167%）と、やや志望者増。平均偏差値は下がっていますが、同校はこの後「医学クラス」の新設を公表していますので、今後そちらの志望動向に注目しておく必要があるでしょう。

◎春日部共栄②GE〈1/11PM〉は14名（昨年14名。△0名。100%）と昨年と同じ志望者数。◎星野学園（進学②）〈1/11PM〉は14名（昨年21名。▲7名。67%）、◎昌平Tクラス②〈1/11PM〉は2名（昨年8名。▲6名。25%）は、ともにやや志望者を減らしています。

男子1月中入試校-4.jpg1月12日AM入試校では、奈良県の寮のある進学校、◎西大和学園（東京会場）〈1/12〉は3名（昨年13名。▲10名。23%）と志望者の減少が目立ちますが、平均偏差値は大きく上昇しています。

◎大宮開成①特待生選抜〈1/12〉は32名（昨年27名。△5名。119%）、◎西武学園文理②特選〈1/12〉は22名（昨年16名。△6名。138%）と、ともに志望者増。◎開智②〈1/12〉は59名（昨年39名。△20名。151%）、男子校の●城北埼玉①〈1/12〉は186名（昨年165名。△21名。113%）とともに、志望者の増加が目立っています。

◎武南②〈1/12〉は16名（昨年12名。△4名。133%）と、やや志望者増。◎開智未来（未来型）〈1/12〉は9名（昨年7月は未判定対象）の志望者です。◎狭山ヶ丘高等学校附属②〈1/12〉は19名（昨年12名。△7名。158%）は志望者を増加させています。

◎西武学園文理②〈1/12〉は24名（昨年23名。△1名。104%）、◎獨協埼玉②〈1/12〉は59名（昨年57名。△2名。104%）と、ほぼ昨年並みの志望者です。ただし両校とも平均偏差値が上昇しています。

◎浦和実業学園②AM・特待〈1/12〉は22名（昨年46名。▲24名。48%）と、ここでは志望者の減少が目立っています。

1月12日PM入試校の志望動向は以下の通りです。

- ◎開智未来（未来B）〈1/12PM〉：8名（昨年4名。△4名。200%）。平均偏差値も上昇。
- ◎聖望学園②〈1/12PM〉：5名（昨年5名。△0名。100%）。平均偏差値も上昇。
- ◎浦和実業学園②PMM・特待〈1/12PM〉：6名（昨年13名。▲7名。46%）。

続いて1月13日入試校の志望動向は以下の通りです。

- ◎西武学園文理③特選〈1/13〉：9名（昨年12名。▲3名。75%）。
- ◎西武学園文理③〈1/13〉：22名（昨年9名。△13名。244%）。
- ◎昌平③〈1/13〉：10名（昨年3名。△7名。333%）。
- ◎聖望学園③〈1/13〉：1名（昨年7月は未判定対象）。
- ◎聖望学園③適性検査型〈1/13〉：2名（昨年7月は未判定対象）。

続く1月14日入試校の志望動向は以下の通りです。

- ◎大宮開成②英数特科〈1/14〉：12名（昨年12名。△0名。100%）。
- ◎大宮開成②特別進学〈1/14〉：18名（昨年21名。▲3名。86%）。
- ◎星野学園（総合選抜）〈1/14〉：18名（昨年28名。▲10名。64%）。
- ◎埼玉栄（進学③）〈1/14〉：7名（昨年9名。▲2名。78%）平。
- ◎西武台新座②特進選抜〈1/14〉：5名（昨年8名。▲3名。63%）平。

男子1月中入試校-5.jpg1月15日入試校の志望動向は以下の通りです。

- 城北埼玉②〈1/15〉：65名（昨年55名。△10名。118%）。
- ◎武南③〈1/15〉：4名（昨年7名。▲3名。57%）。

1月16日入試校の志望動向は以下の通りです。

- ◎栄東B〈1/16〉：61名（昨年51名。△10名。120%）。
- ◎本庄東高等学校附属②〈1/16〉：6名（昨年7名。▲1名。86%）。
- ◎早稲田摂陵①関東〈1/16〉：6名（昨年20名。▲14名。30%）。
- ◎浦和実業学園（適性）〈1/16〉：1名（2016年新設）。
- ◎狭山ヶ丘高等学校付属③〈1/16〉：17名（昨年10名。△7名。170%）。
- 城西川越（一般③）〈1/16〉：25名（昨年15名。△10名。167%）。
- ◎東京農大第三④〈1/16〉：11名（昨年21名。▲10名。52%）。
- ◎昌平④〈1/16〉：5名（昨年3名。△2名。167%）。
- ◎東京成徳大学深谷③〈1/16〉：1名（昨年7月は未判定対象）。

1月17日入試校の志望動向は以下の通りです。

- ◎栄東（東大Ⅱ）〈1/17〉：13名（昨年17名。▲4名。76%）。
- ◎江戸川学園取手①〈1/17〉：152名（昨年184名。▲32名。83%）。
- ◎埼玉平成②S選抜〈1/17〉：2名（昨年7月は未判定対象）。
- ◎春日部共栄③総合選抜〈1/17PM〉：7名（昨年7月は未判定対象）。

1月17日入試校の志望動向は以下の通りです。

- ◎早稲田佐賀（首都圏）〈1/18〉：32名（昨年37名。▲5名。86%）。
- 城北埼玉③〈1/18〉：35名（昨年26名。△9名。135%）。
- ◎聖望学園④〈1/18〉：5名（昨年1名。△4名。500%）。
- ◎獨協埼玉③〈1/18〉：32名（昨年33名。▲1名。97%）。
- ◎開智未来（特選2）〈1/19〉：12名（昨年10名。△2名。120%）。

男子1月中入試校-6.jpg 続いて、千葉エリアの入試がスタートする1月20日以降の入試の志望状況を見ていきましょう。

まず、この千葉入試スタート日の1月20日の最大の焦点となる、◎市川①〈1/20〉は347名（昨年428名。▲81名。81%）と、今年は志望者の減少が目立っています。さすがにここ数年の人気上昇と難化が怖がられたのでしょうか。ただし平均偏差値は59.6→60.3（前年比0.7）と上昇しています。

◎専修大学松戸①〈1/20〉は274名（昨年265名。△9名。103%）と志望者を増加させています。また、◎八千代松陰1／20入試〈1/20〉は67名（昨年46名。△21名。146%）と、志望者の増加が目立っています。

◎二松學舎大附柏①AM〈1/20〉は26名（2016年新設）の志望者で、平均偏差値は44.8となっています。

◎千葉明德（一般①）〈1/20〉は20名（昨年16名。△4名。125%）と、やや志望者増。平均偏差値も5.7ポイント上昇しています。◎志学館A〈1/20〉は14名（昨年10名。△4名。140%）、◎東海大学付属浦安A〈1/20〉は104名（昨年101名。△3名。103%）、◎西武台千葉①進学〈1/20〉は6名（昨年3名。△3名。200%）と、ともにやや志望者を増やしています。

◎埼玉栄（進学④）〈1/20〉は6名（昨年8名。▲2名。75%）、◎日出学園①〈1/20〉は42名（昨年43名。▲1名。98%）と、ほぼ前年並みの志望者となっています。

このほか、◎昭和学院②一般〈1/20〉は25名（昨年30名。▲5名。83%）、◎秀明大学教師学部附秀明八千代A〈1/20〉は4名（昨年8名。▲4名。50%）、◎暁星国際①〈1/20〉は5名（昨年12名。▲7名。42%）、◎東京学館浦安①〈1/20〉は8名（昨年14名。▲6名。57%）、◎二松學舎大附柏①PM〈1/20PM〉は23名（昨年33名。▲10名。70%）と、いずれもやや志望者を減らしています。

翌1月21日入試の最難関である◎東邦大学付属東邦（前期）〈1/21〉は304名（昨年398名。▲94名。76%）と、志望者の大幅な減少が目立っています。ただし平均偏差値は58.6→60.7（前年比2.1）と上昇し、前日20日入試の市川を上回っていますので要注意です。

今春 2015 年入試で人気を高めた◎麗澤①E E 〈1/21〉は 106 名（昨年 61 名。△45 名。174%）と目立って志望者が増加し、平均偏差値も 2.1 ポイント上昇しています。◎八千代松陰 1 / 2 1 入試 〈1/21〉は 31 名（昨年 15 名。△16 名。207%）と、ここでも志望者を増やしています。

◎西武台千葉①特選 〈1/21〉は 3 名（昨年 3 名。△0 名。100%）平と、昨年と同じ志望者すう。◎麗澤①A E 〈1/21〉は 85 名（昨年 88 名。▲3 名。97%）と、わずかに志望者を減らしています。

◎成田高等学校付属（前期）〈1/21〉は 88 名（昨年 114 名。▲26 名。77%）、◎千葉日本大学第一① 〈1/21〉は 154 名（昨年 201 名。▲47 名。77%）と、ともに志望者の減少が目立ちます。ただし◎千葉日本大学第一は来春から 12 月 1 日に第一志望入試を新設し、2 月の第 3 期入試を廃止したことから、この時点での志望者が第一志望入試に流れているのかもしれない。平均偏差値は 1.4 ポイント上昇しています。

1 月 22 日入試では、注目される◎渋谷教育学園幕張① 〈1/22〉は 163 名（昨年 176 名。▲13 名。93%）と、やや志望者を減らしています。ただし平均偏差値は前年より 0.2 ポイント上昇し、依然として千葉県内の最難関の厳しい入試となるでしょう。

◎麗澤②A E 〈1/22〉は 21 名（昨年 13 名。△8 名。162%）と、この日は志望者増◎麗澤②E E 〈1/22〉は 45 名（昨年 40 名。△5 名。113%）も、同じくやや志望者を増やしています。◎二松學舎大附柏② 〈1/22〉は 16 名（昨年 11 名。△5 名。145%）と志望者増。平均偏差値は前年比 4.8 ポイントも上昇しています。

◎昭和学院秀英②一般 〈1/22〉は 212 名（昨年 259 名。▲47 名。82%）と、今年は志望者の減少が目立ちます。◎千葉大学教育学部附属 〈1/22〉は 73 名（昨年 93 名。▲20 名。78%）と、こちらも志望者減。埼玉の◎西武学園文理④特選 〈1/22〉も 6 名（昨年 13 名。▲7 名。46%）と、志望者を減少させています。

男子 1 月中入試校-7.jpg1 月 20 日～22 日の間の千葉エリアのヤマ場を過ぎると、千葉の私学に加えて、いくつか埼玉や茨城の私学の後半戦入試が行われます。

1月23日入試校の志望状況は下記のようになっていて、なかでは◎昭和学院③特進(特待)の人気増加が目立っています。

- ◎開智(先端B)〈1/23〉: 30名(昨年27名。△3名。111%)。
- ◎芝浦工業大学柏①〈1/23〉: 275名(昨年313名。▲38名。88%)。
- ◎日出学園②〈1/23〉: 14名(昨年11名。△3名。127%)。
- ◎昭和学院③特進(特待)〈1/23〉: 28名(昨年6名。△22名。467%)。
- ◎千葉明德(一般②)〈1/23〉: 9名(昨年5名。△4名。180%)。
- ◎浦和実業学園③〈1/23〉: 16名(昨年19名。▲3名。84%)。
- ◎国際学院⑤〈1/23〉: 1名(昨年7月は未判定対象)。

1月24日入試校の志望状況は下記のようになっていて、なかでは◎東海大学付属浦安Bの志望者が増えています。

- 静岡聖光学院②〈1/24〉: 2名(昨年2名。△0名。100%)。
- ◎東海大学付属浦安B〈1/24〉: 52名(昨年44名。△8名。118%)平。
- ◎東洋大学附属牛久②〈1/24〉: 7名(2015年新設校。昨年7月は未判定対象)。
- ◎二松學舎大附柏③[思考力]〈1/24〉: 2名(昨年7月は未判定対象)。

1月25日入試校では、まず●立教新座①〈1/25〉は235名(昨年219名。△16名。107%)と、来春に向けての有名大学付属校の人気増加傾向もあってか、志望者が増加。平均偏差値も上昇しています。◎麗澤③AE〈1/25〉は15名(昨年10名。△5名。150%)、◎麗澤③EE〈1/25〉は20名(昨年19名。△1名。105%)、◎八千代松陰1/25入試〈1/25〉は35名(昨年23名。△12名。152%)と、千葉入試の前半と同様に両校の志望者が増えています。

そのほか1月25日入試校の志望状況は下記のようになっています。

- ◎江戸川学園取手②〈1/25〉は89名(昨年109名。▲20名。82%)。
- ◎志学館B〈1/25〉は6名(昨年2名。△4名。300%)。
- ◎西武台新座(チャレンジ)〈1/25〉は4名(昨年1名。△3名。400%)。

そして、2月からの東京・神奈川の入試スタートも近づく1月26日から31日までの入試校の志望状況は以下のようになっています。

- ◎専修大学松戸②〈1/26〉は75名(昨年88名。▲13名。85%)。
- ◎茗溪学園(一般②)〈1/26〉は29名(昨年34名。▲5名。85%)。
- ◎千葉日本大学第一②〈1/26〉は67名(昨年85名。▲18名。79%)。

◎秀明大学教師学部附秀明八千代B〈1/27〉は3名（昨年3名。△0名。100%）。

◎芝浦工業大学柏②〈1/27〉は81名（昨年100名。▲19名。81%）。

◎土浦日本大学②一般〈1/27〉は3名（昨年3名。△0名。100%）。

◎千葉明德（一般③）〈1/28〉は4名（昨年4名。△0名。100%）。

◎常総学院②〈1/28〉は2名（昨年7名。▲5名。29%）。

◎千葉市立稲毛高校附属〈1/30〉は54名（昨年65名。▲11名。83%）平。

◎本庄東高等学校附属③〈1/30〉は4名（昨年3名。△1名。133%）。

◎東京成徳大学深谷④〈1/30〉は1名（昨年0名。△1名）。

◎成田高等学校付属（後期）〈1/31〉は59名（昨年48名。△11名。123%）。

◎佐野日本大学中等教育学校③一般〈1/31〉は2名（2016年新設）。